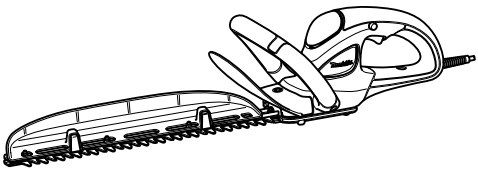
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

makita

取扱説明書

生垣バリカン

- ⧈ モデル MUH405
- ⧈ モデル MUH406
- ⧈ モデル MUH465
- ⧈ モデル MUH466



⧈
二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。
マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**生垣バリカン**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

目次

・主要機能 ----------3
・安全上のご注意 ----------4
・生垣バリカン安全上のご注意 ----------7
・各部の名称および標準付属品 ----------9
・別販売品のご紹介----------10
・使い方----------11
　・チップレシーバの取り付け・取りはずし方 ----------11
　・ロックコネクタ付ツナギコード（延長コード）の接続 ----------13
　・腰用コードフックについて ----------14
　・スイッチの操作 ----------16
　・刈り込み方法----------16
・別販売品の使い方----------19
　・腕用コードフックについて ----------19
・保守・点検について ----------20
　・ブレードの手入れ ----------20
　・シャーブレードアッセンブリの交換方法----------20
　・保管----------24
　・本機のお手入れ ----------24
　・ご修理の際は----------24
・マキタ生垣バリカン保証書 ----------28

主要機能

モデル / 主要機能	MUH405	MUH406	MUH465	MUH466
電動機	直巻整流子電動機			
電圧	単相交流 100V			
電流	4.2A			
周波数	50-60Hz			
消費電力	400W			
ストローク数	1,900min^{-1}（回 / 分）			
刈り込み幅	400mm		460mm	
最大切断径	φ 18mm (樹木の種類により変わる場合があります)			
本機寸法 (長さ×幅×高さ)	725mm × 188mm × 157mm		780mm × 188mm × 157mm	
質量	2.1kg	2.2kg	2.1kg	2.2kg

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ：製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA001-18

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

安全作業のために：
ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。
- 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4. 子供を近付けないでください。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近付けないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で､子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。
- 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

⚠警告

9. 保護めがねを使用してください。
・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音用保護具を着用してください。
・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。

11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。
・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
・ コードを熱、油、角のある所に近付けないでください。

13. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
・ 使用しない、または修理する場合。
・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
・ その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。
・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⚠警告

19.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20.油断しないで十分注意して作業を行ってください。

・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
・ 疲れている場合は、使用しないでください。

21.損傷した部品がないか点検してください。

・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
・ スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。

＜異常・故障例＞

・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
・ 電源コードに深いキズや変形がある。
・ コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
・ 焦げくさい臭いがする。・ビリビリと電気を感じる。
・ スイッチを入れても動かない等

すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

22.正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23.電動工具の修理は、専門店にお申し付けください。

・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

生垣バリカン安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、生垣バリカンとして、さらに次の注意事項を守ってください。

JPB019-8

⚠警告

1. **使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。**
・ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. **使用中は、本機を両手で確実に保持してください。**
・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. **生垣バリカンを雨中や湿気の多いところで使用したり、放置しないでください。**
・ 感電のおそれがあります。
4. **使用前にシャーブレードにひび割れ、歪み、異常摩耗など傷が無いことを確かめてください。**
・ これらの傷を発見した場合には絶対に使用しないでください。刃物が破損し、けがの恐れがあります。
5. **使用する前にかならず周囲に人がいないことを確認してください。**
・ 事故のおそれがあります。
6. **使用中は、シャーブレードに手や顔などを近づけないでください。**
・ けがの原因になります。
7. **太い枝や針金などがはさまって刃が動かなくなったり、からみついたりしたときには、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてから取り除いてください。**
・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと事故の原因になります。
8. **使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。**
・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
9. **誤って落としたり、ぶつけたときは、シャーブレードや本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
10. **使用中、コードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**
・ 感電のおそれがあります。
11. **本機は機能上、使用時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は体に負担をかけることがありますので、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。**
・ 力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に体への負担にご注意ください。

⚠注意

1. 使用しないときや、持ち運ぶときは、シャーブレードにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにしてください。また、お子様の手の届かないところに保管してください。
・ けがの原因になります。
2. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。
・ 本機などを落としたときなど、事故の原因になります。
3. 油及び殺虫剤などの薬品が本機に付いたままにしないでください。
・ 変色・変形・割れ等、本機が損傷するおそれがあります。
4. 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
・ けがの原因になります。
5. 取り付けネジの点検
本機を正しく、安全にお使いいただくためにも、使用前に点検して、ゆるんでいたら締め直してください。

注

1. 芝生や雑草などを刈り込まないでください。刈刃に芝生や雑草がかみ込むことがあります。
2. 本機は電気的に安全な二重絶縁構造となっておりますが、より安全にご使用いただくために、漏電しゃ断装置の設置された電源に接続されることをおすすめします。
3. 電源が離れていて、つなぎ (延長) コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

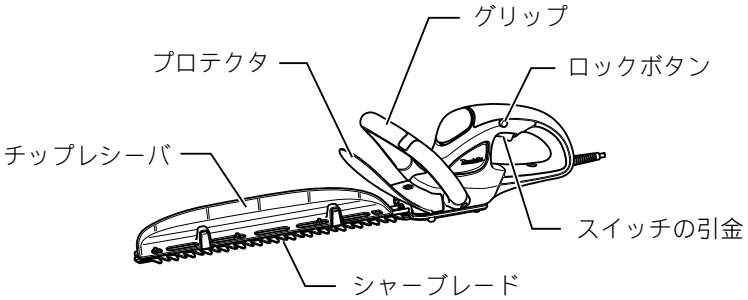
使用できる延長コードの太さ（公称断面積）と最大長さの目安

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5A	5 ～ 7A	—
0.75mm^2	20m	10m	—

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
1.25mm^2	30m	15m	10m
2.0mm^2	50m	30m	20m

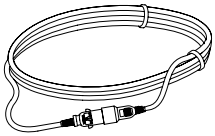
・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

・ ロックコネクタ付ツナギコード（10m）
部品番号 A-51150



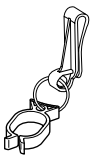
注

・ ツナギコードは本製品以外に使用しないでください。

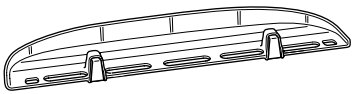
・ ブレードカバー

部品番号	適応モデル
158550-0	MUH405/MUH406
158551-8	MUH465/MUH466

・ 腰用コードフック
部品番号 A-42598



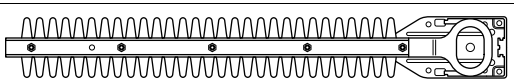
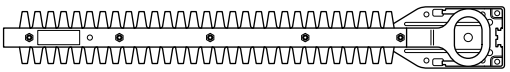
・ チップレシーバ
部品番号 A-48022



別販売品のご紹介

・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。

・ シャーブレードアッセンブリ

部品番号	適用モデル	形状
A-47933	MUH405	
A-47949	MUH465	
A-47955	MUH406	
A-47961	MUH466	

・ 腕用コードフック
部品番号 A-42254

使い方

チップレシーバの取り付け・取りはずし方

⚠警告

チップレシーバの取り付け、取りはずしの際は必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、事故の原因になります。

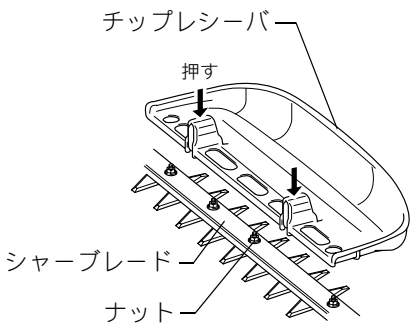
⚠注意

チップレシーバの取り付け、取りはずしの際は必ずシャーブレードにブレードカバーを付け、手や顔などが直接刃物に触れないようにしてください。

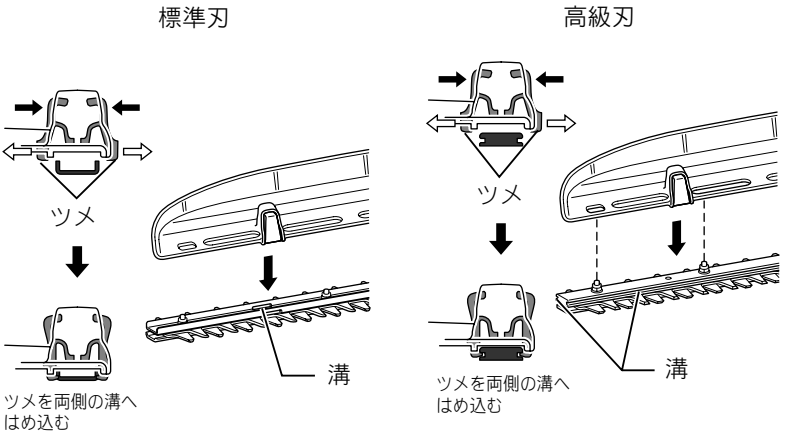
・ けがの原因になります。

・ チップレシーバは刈り取った枝葉をすくい受け、作業後の清掃が楽になります。本機の左右どちらでも取り付けることができます。

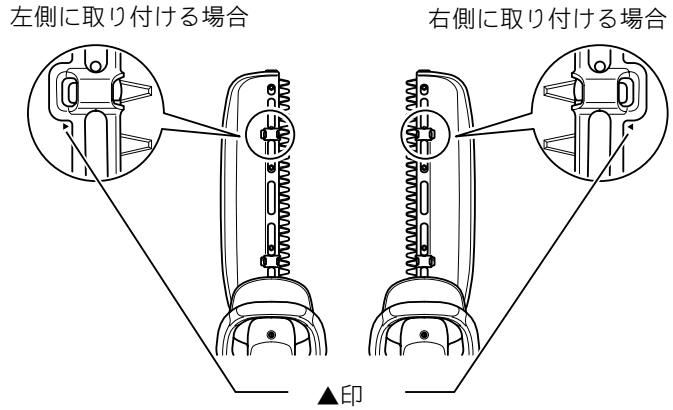
・ チップレシーバはシャーブレードのナットとチップレシーバの長穴を合わせて上から押し込んで取り付けます。



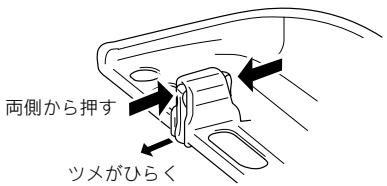
使い方



・ このとき、シャーブレードの溝に、チップレシーバのツメ部が合うように、ラベルの▲印とシャーブレードのナットの位置を合わせてください。



・ 取りはずす場合はチップレシーバのレバー部を押し、ツメ部をひろげて取りはずします。



注

・ **ツメ部がシャーブレードの溝部にはまったまま無理にはずさないでください。**
故障の原因になります。

使い方

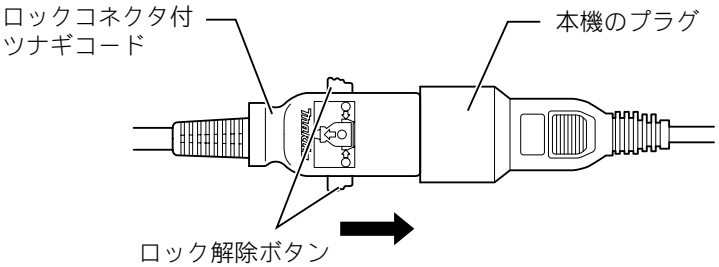
ロックコネクタ付ツナギコード（延長コード）の接続

⚠警告

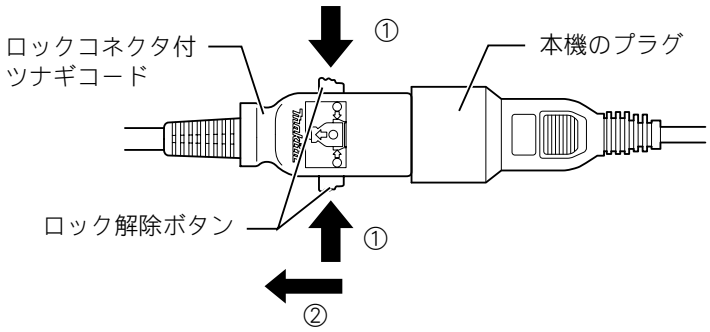
ロックコネクタ付ツナギコードをキャブタイヤコードに接続するときはスイッチが切れていることとロックコネクタ付ツナギコードが電源コンセントに接続されていないことを確認してください。

- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

- ロックコネクタ付ツナギコードを本機のプラグに接続するときは、ツナギコードを本機のプラグの奥まで差し込んでください。



- 取りはずすには、ロック解除ボタンを押した状態で本機のプラグからツナギコードを引き抜きます。



注

- **ロックコネクタ付ツナギコードと本機のプラグを接続したまま、コードを無理に引っ張たり、本機をぶら下げないでください。**
- **ロック解除ボタンを押さずに、無理にプラグを引き抜かないでください。故障の原因になります。**
- **ロックコネクタ付ツナギコードは、他の電気製品に使用しないでください。**

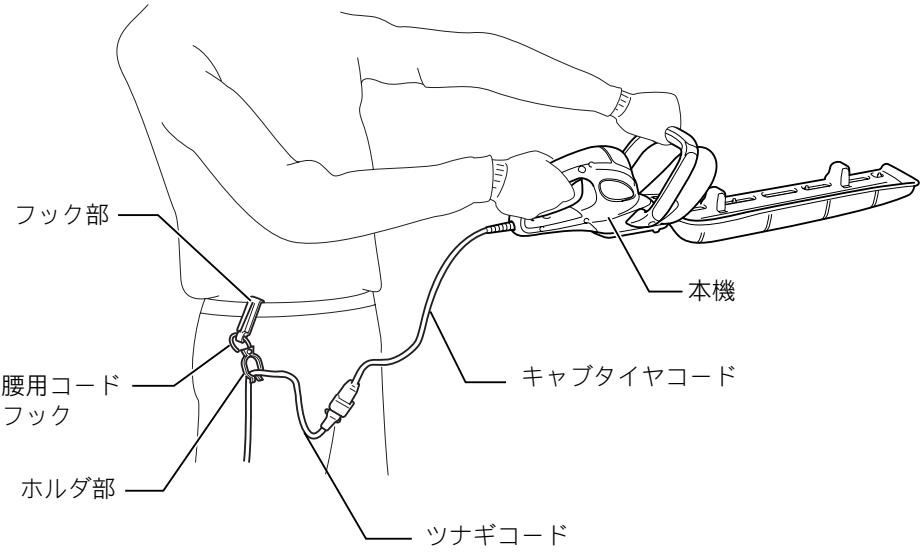
使い方

腰用コードフックについて

⚠注意

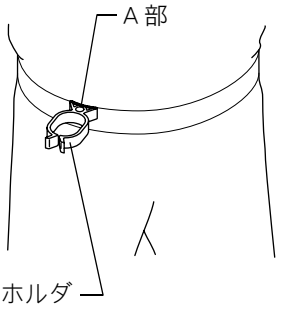
腰用コードフックのホルダ部はツナギコード以外は取り付けないでください。
・　上記以外の使い方をすると事故やけがの原因となるおそれがあります。
腰用コードフックを使う場合、ツナギコードは標準付属品のコードを使用してください。
・　市販の延長コードを使いますと、事故やけがの原因となるおそれがあります。

・　腰用コードフックを腰に付けて作業すると、ツナギコードのたるみによる不用意な切断防止に効果があります。
・　腰用コードフックは、フック部を腰に取り付けてください。

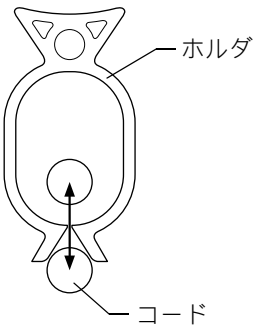


使い方

・ コードをホルダに取り付ける際は、ホルダを手に持ち湾曲部分（A 部）を腰に押し付けておくと、ワンタッチでコードが付けやすくなります。



・ コードはホルダ開口部から着脱してください。



注

・ **ホルダ開口部には無理な力を加えないでください。**
ホルダ部の変形・破損の原因となります。

使い方

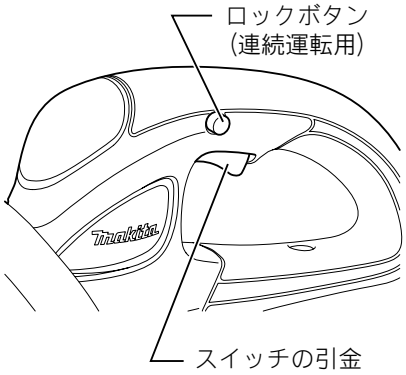
スイッチの操作

⚠警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

・ スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。スイッチの引金をいっぱいに引いてからロックボタンを押し込むと、引金を離しても引金が固定され連続運転します。停止させるには、もう一度引金を引いてロックボタンが戻ってから引金を離してください。



・ ロックボタンは、左右、どちらの方向からでも押すことができます。

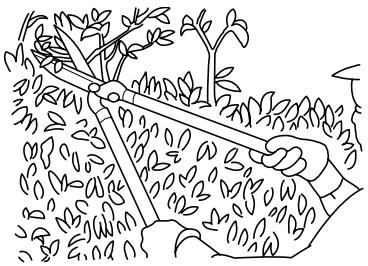
刈り込み方法

⚠警告

金属製のフェンスなど硬いものをかみ込むと、刃が損傷したり本機が故障しますから十分注意してください。また、シャーブレードを地面に接触させないでください。

・ 本機に反発力が生じ、けがの原因になります。

・ 快適な作業をするには10mm以上の太い枝は、あらかじめハサミで刈り込み高さまで切っておいてください。

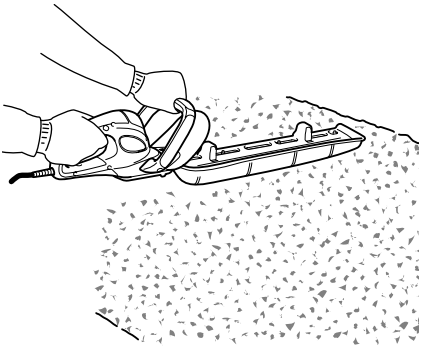


注

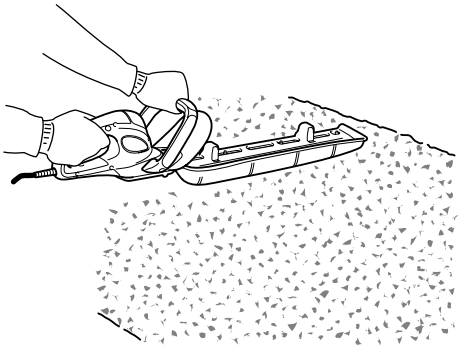
・ 枯れた樹木など硬いものを切ると本機が損傷する原因になります。

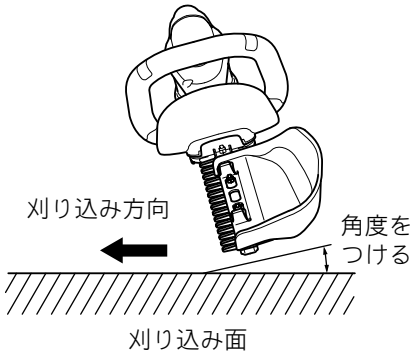
使い方

・ 本機は、両手でしっかり保持し体の前方で使用してください。

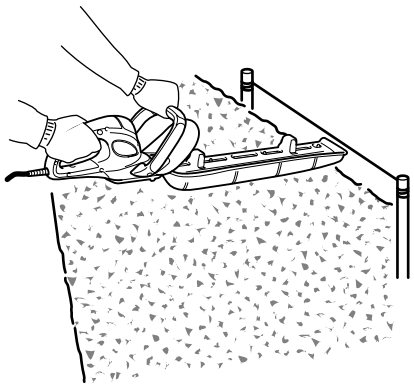


・ 刃は刈り込む方向に傾け、落ち着いてゆっくりと 1m を 3 ～ 4 秒くらいかけ刈るのが基本です。



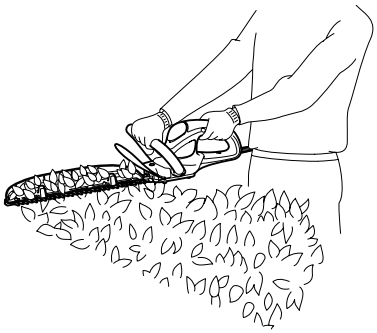


・ 生垣の上端をそろえるには、ヒモを張ってそれを目安に刈るときれいに仕上がります。

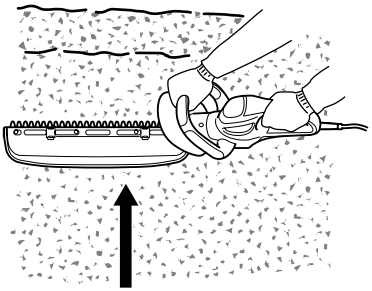


使い方

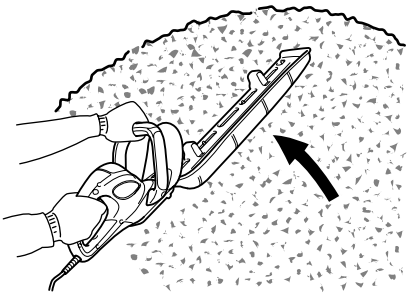
・ チップレシーバを取り付けて生垣の上面をそろえる作業をすることにより、刈り取った枝葉をすくい受けることができ、作業後の清掃が楽になります。



・ 生垣の側面をそろえる場合は、下から上に向かって刈り込むときれいに仕上がります。



・ ツゲやツツジの玉造りをする場合は、根元の方から玉の頂上に向かって刈り込むときれいに仕上がります。



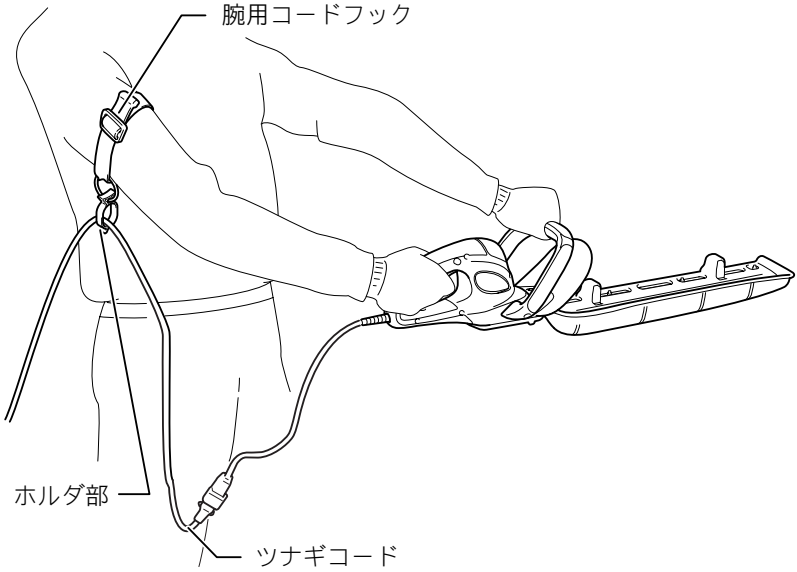
別販売品の使い方

腕用コードフックについて

⚠注意

腕用コードフックのホルダ部はツナギコード以外には取り付けないでください。
・ 上記以外の使い方をすると事故やけがの原因となるおそれがあります。
腕用コードフックを使う場合、ツナギコードは標準付属品のコードを使用してください。
・ 市販の延長コードを使いますと、事故やけがの原因となるおそれがあります。

・ 腕用コードフックを腕に付けて作業すると、ツナギコードのたるみによる不用意な切断防止に効果があります。
・ 腕用コードフックは、バンド部を図のように腕に巻き付けて、ホルダ部にツナギコードを通してお使いください。お好みに合わせてバンドの長さは調整できます。



注

・ バンド部にはツナギコードを通さないでください。
・ ホルダ開口部には無理な力を加えないでください。
ホルダ部の変形、破損の原因となります。
・ 標準付属品の腰用コードフックと合わせてご使用になりますとより効果があります。

保守・点検について

⚠警告

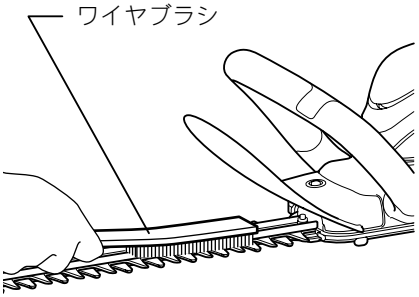
点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、感電や事故の原因になります。

ブレードの手入れ

・ 作業前と作業中の1時間に1回程度はブレードに注油（ミシン油、機械油など）をしてください。

・ 作業後は、ワイヤブラシで刃の両面の汚れを落とし、布で拭きとってから機械油などの粘度の低い油やスプレー式の潤滑油を十分に差してください。



注

・ ブレードは水洗いしないでください。サビや故障の原因になります。

シャーブレードアッセンブリの交換方法

⚠警告

シャーブレードの交換の際は必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと事故の原因になります。

⚠注意

シャーブレード交換の際には必ず手袋及びブレードカバーをつけ、手や顔などが直接刃物に触れないようにしてください。

・ けがの原因になります。

注

・ ギヤやプレート、クランクについているグリスは拭き取らないでください。
故障の原因になります。

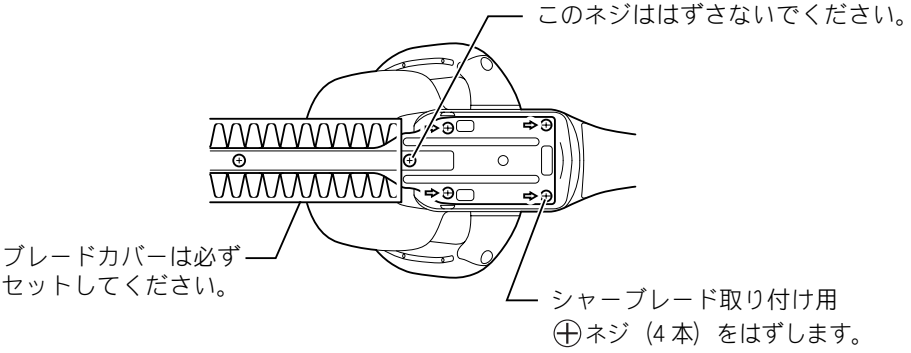
・ シャーブレードの詳しい交換方法については、アクセサリーのパッケージ裏面を参照してください。

保守・点検について

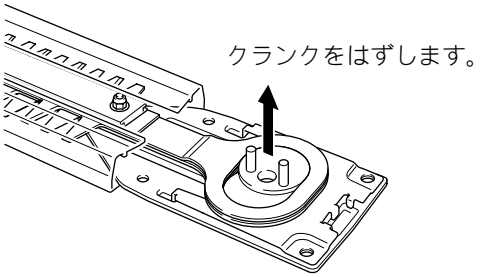
1. 本機よりシャーブレードをはずします。(お手持ちの⊕ドライバをご使用ください。)

注

- **シャーブレードの駆動部にはグリスが塗布されており、手が汚れますので注意してください。**



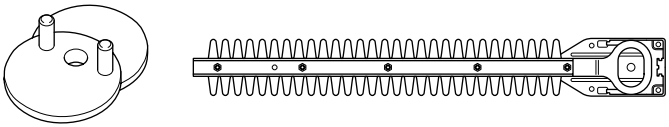
2. シャーブレードからクランクをはずします。



注

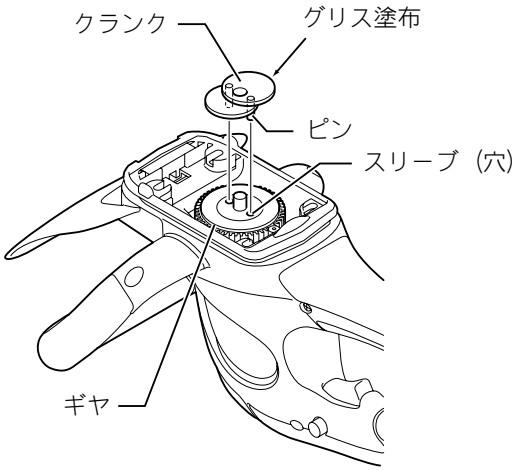
- **クランクは本機に残っている場合があります。**

3. はずした部品（⊕ ネジ 4 本、クランク）と新品のシャーブレードを準備します。

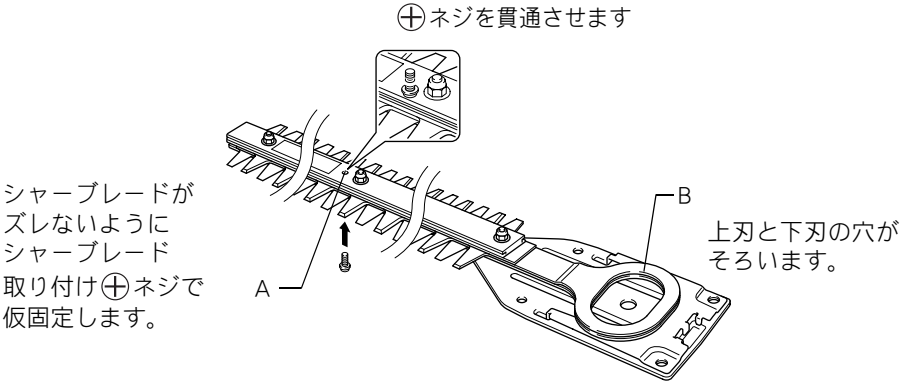


クランク　　シャーブレード

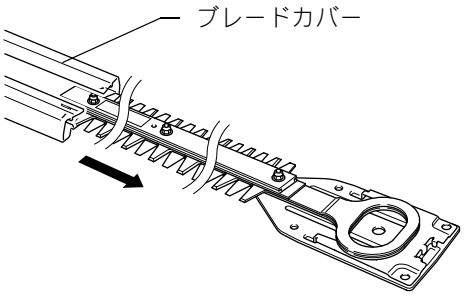
4. ギヤの穴にスリーブを挿入し、クランクのピンをはめます。
このとき、別販売品のシャーブレードに付属しているグリスをクランク外周に少量塗布してください。



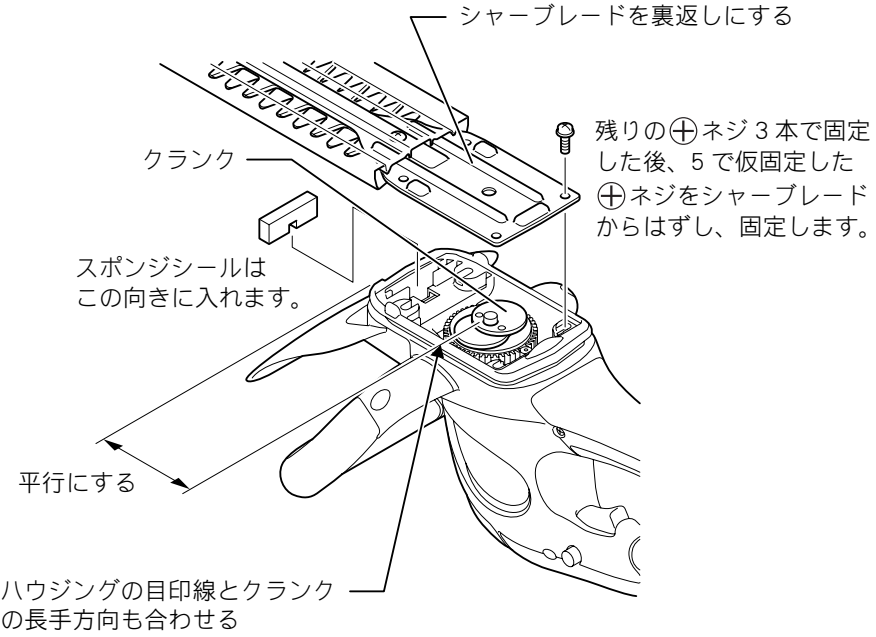
5. シャーブレードがズレないようにAの穴にネジを貫通させて仮固定します。
(B 部の上刃と下刃の穴がそろいます）ネジはすでにはずしたネジ 4 本のうちの 1 本を使用します。



6. 交換作業中にシャーブレードが持ち易いように、ブレードカバーを新しいシャーブレードに付け替えます。



7. シャーブレードを本機に取り付けます。



8. ネジをしっかり締めます。
9. ブレードカバーを取りはずした後、スイッチを入れて動作確認をします。

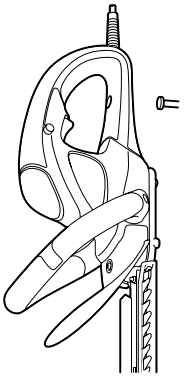
注

- **シャーブレードが正常に動かない場合は、シャーブレードとクランクのかみ合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。**

保守・点検について

保管

- 本機の底面にあるフック穴を壁面のくぎやネジにひっかければ便利です。
- シャーブレードにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かないところに大切に保管してください。
- 雨や水のかからない場所で保管してください。



本機のお手入れ

- 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

- **ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。**

ご修理の際は

- 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

メモ

メモ

882545B8

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 （代表）